

諸 行 動 第 139 回 『運輸の日』  
 日 時 2022 年 11 月 14 日 (月) 10:00~14:30  
 場 所 東神トラックステーション  
 行 動 者 今井 勇 (ヤマト運輸労働組合厚木支部)  
 旗町 達哉 (ヤマトボックスチャーター労働組合)  
 伊東 勇氣 (全日通労働組合神奈川支部)  
 川崎 琢也 (楠原輸送労働組合)  
 配布枚数 60 部配布

運輸労連神奈川県連は14日、大和市：東神トラックステーションにて、『安全運転への呼び掛け』を4名で行いました。  
 本日は、少し肌寒く、曇り空！早速横断幕の設置からスタート。



今井委員長(組織部)は、「この行動は、組織拡大全国統一行動の地域行動として神奈川県連は、東神トラックステーションにて月曜日から金曜日までの5日間行動を展開します。また、来年4月より、中小企業の時間外60時間超は、50%以上の割増しとなります。今日はそれら実態の調査も行いますので、1日宜しくお願いいたします」述べました。

今回は、初めての行動者が2名参加していただきましたので、2人1組になって行動しました。  
 本日の調査内容は、「中小企業の60時間超の時間外、50%以上の割増賃金」について、企業で対応されていますか？。年次有給休暇の取得率は？の2項目。

調査結果は、50%以上の割増市への対応がされていたり、周知されている企業は、3~40%くらいが何かしらの対応をしている。先月に比べ、足元の問題として各企業もとらえているようだ。  
 有給の取得については、ほとんどの企業が対応しているのに対し、有給事態がない！わからない！と答えるドライバーや買い取りしていると答えたドライバーの方もいました。



今井(ヤマト運輸労働組合厚木支部)



伊東(全日通労働組合神奈川支部)



川崎(楠原輸送労働組合)  
 旗町(ヤマトボックスチャーター労働組合)

## 【行動者の感想】

神奈川県連、第139回運輸の日組織拡大活動を東神トラックステーションにて10時から開催しました。2024年問題の労働時間縮小が会社側より丁寧な説明があったか？会社の年休制度があるか？などアンケート調査をして、労連パンフレットの配布、労連グッズの手渡しをしました。雨もあがり暑くも無く活動しやすかったです。現地に到着した9時頃はトラック駐車場に空きがありましたが、10時過ぎから満車となり待ちのトラックが多数ありました。年末の繁忙期が間近になりドライバーさんも慌しく感じました。

今井 勇（ヤマト運輸労働組合厚木支部）

今日は組織拡大統一行動として、60時間超についての会社の対応と、年休の取得実態についてアンケート調査をしました。

前者については、まず知らないドライバーさんが多かったのと、知ってはいるが、会社がどう対応する気なのか何も聞かされていないという回答が多かったです。

また、後者の年休については、頼めば取れるよと行ったものや、病気やケガで長期に休むときは対応してくれるよという回答はあったものの、まだまだ使いやすい身近な制度とはなっていないようでした。また、ウチは買い取りしてくれるよという回答もあり、運輸業界の実態を改めて考えさせられたりもしました。

籾町 達哉（ヤマトボックスチャーター労働組合）

はじめに思ったよりドライバーさんの協力が得られて驚きました。

来年から始まる60時間超え割増賃金の件は9割程度、知らないや会社説明がないなどの声が多く、今回の運動を通じて周知できる大切さを知りました。

年休取得に関しても、良く分からないや全部は取得出来ない声が多く、まだまだ企業によっては曖昧で説明不足だと感じました。歩合制であまり関心がない人もいました。色々な状況や会社規模によって難しいかもしれませんが運輸業界でしっかりと統一出来ると良いと思いました。

以上。1日お世話になりありがとうございました。

伊東 勇気（全日通労働組合神奈川支部）

初めて体験させていただきました。

色々な地域の方の働き方や、現状を普段聞けない地方の方から聞いて楽しかったです。

①60時間以上の残業の割増のアンケートについては、ほとんどのの方が話は聞いているけど実際会社側がどういう対応しているかは分からないというのがほとんどでした。

尾張小牧の方の会社さんでは残業対策としてスワップボディーのトラックを60台~70台程いれて残業時間を減らして行く様に動いてるようでした。以前からスワップボディーのトラックは興味ありましたが荷積みの時間短縮などでこれからどんどん増えて行くのかなと思いました。

### ②年休の取りやすさについて

ほとんどの所はとりやすいようでした。中では日曜日だけ休みで、土曜日が休みになったときに年休として勝手に扱われてるという会社も何件ありましたが、それは年休と言っていいのか不安になるような回答もありました。初めてだったので旗町さんにくっついて回らせていただきましたが、回数こなして少しでもあの様に対応出来るように頑張ります。

川崎 琢也（楠原輸送労働組合）